

スボ第140-2号
令和6年7月29日

公益社団法人日本プロサッカーリーグ
チアマン 野々村 芳和 様

鹿児島市長 下鶴 隆 央
(スポーツ課扱い)



新スタジアム整備に係る進捗状況について（報告）

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

新スタジアムの検討に当たっては、平成30年の本市サッカー等スタジアム整備検討協議会からの提言等の趣旨（将来の発展、集客性、収益性の観点から回遊性が高い方が望ましい）、また、市議会等におけるこれまで積み重ねてきた議論を尊重しながら、北ふ頭での整備を目指し取り組んでまいりました。

そのような中、令和6年2月に、鹿児島県知事から、鹿児島ユナイテッドF CのJ2昇格が決定し、時間軸を考慮すると新たな場所を検討すべきではないか、その場合は県も一緒に取り組んでいくとの提案をいただき、これを踏まえ、北ふ頭での検討は白紙としたところです。

これまで候補地の選定に当たっては、基本的には、市が検討した案を、県をはじめとする関係者に説明していく形で検討を進めておりましたが、新たな候補地の選定に向けましては、県市一緒に検討していくこととし、双方の課長級職員による協議を昨年度末から継続して実施しております。

現在、中心市街地との回遊性や、面積、南北軸、交通アクセスなどの条件を共通認識として整理しつつ、候補となり得る土地のリストアップ、選定方法や評価方法などについて、県市一緒になって調査・検討を進めてきており、できるだけ早い時期に候補地を選定したいと考えております。

本市の目指すスポーツを生かしたまちづくりにとって、鹿児島ユナイテッドF CがJ1クラブライセンスの交付を受けることは大変重要であると考えており、引き続き、オール鹿児島の考え方の下、県と緊密に連携を図りながら取り組んでまいりますので、クラブライセンスの判定に当たりましては、御配慮くださいますようお願いします。